



SISVEL

NEWS RELEASE

シズベルが DVB-C2 のパテントプールを設立

DVB-C2 必須特許のパテントコールを実施

2010 年 10 月 19 日 シュトゥットガルト

シズベルは本日、DVB-C2 の有力特許権者グループにより、DVB-C2 共同特許ライセンスプログラム及びパテントプールの設立に向け、推進役（ファシリテーター）に指名されたことを発表しました。これを受けシズベルは、DVB-C2 規格に必須の特許（もしくは特許出願）に関するパテントコールを実施します。

この共同ライセンスプログラムは、公平、合理的かつ非差別的な条件のもと、すべてのユーザーがより容易に DVB-C2 技術を利用することを可能にします。DVB-C2 規格に必須と思われる特許（もしくは特許出願）を保有する権利者は、シズベルの指名する独立評価者の必須特許審査を受けるため、それら特許（もしくは特許出願）を提出するよう推奨します。

DVB-C2 規格に必須と思われる特許（もしくは特許出願）を保有する権利者は、このライセンスプログラム形成プロセスへの参加資格を得ることができます(参加には一定の条件があります)。プログラム形成プロセスは、2011 年 2 月 16 日バルセロナにて開催の会議で開始されます。この会議までに必須特許審査を終えるためには、2010 年 12 月 15 日までに行える限り速やかな必須特許審査の申し込みが必要となります。特許提出の手続きに関する詳細な情報はシズベル(dvb-c2@sisvel.com)まで電子メールにてご連絡下さい。

シズベルが DVB-C2 パテントプールの推進役（ファシリテーター）として指名されたことは、最近行った DVB-T2 共同特許ライセンスプログラムの立ち上げに続くものです。このパテントコールに際しシズベルジャーマニー GmbH のマネージングディレクターであるジュスティエーノ・デ・サンクティスは次のように述べています。「ライセンス契約条件により多くの確実性と予見性を与えるため、DVB-C2 のプールに取り組めることを大変嬉しく思います。DVB-C2 技術はデジタルケーブルテレビの大きな前進を象徴する技術であり、放送規格の DVB ファミリーに寄与するでしょう。」また、「シズベルは DVB 規格の速やかな普及を促すため共同ライセンスプログラムの設立を引き続き行っていくことを嬉しく思います。」と付け加えました。

DVB-C2 について

DVB 規格の第 2 世代である DVB-C2 は最新の通信技術を利用し、現在のシステムに比べ格段に速い通信を可能にします。これまでケーブルネットワーク放送での実用化はされていません。DVB-C2 規格は ETSI の公式規格 EN302769 として発表されました。

シズベルについて

シズベル (SISVEL S.p.A.) は 1982 年のイタリアでの創業以来、知的財産権の管理と特許価値の最大化に取り組んでいるグローバルトップ企業です。国際的に事業展開しているシズベルグループは、イタリアにシズベル本社（トリノ）とエディコ（ローマ）、ルクセンブルグにシズベルインターナショナル、米国にシズベル US、Audio MPEG（ワシントン首都圏）、中国にシズベル香港（香港）、日本にシズベルジャパン（東京）、ドイツにシズベルジャーマニー（シュトゥットガルト）を置き、技術、法律、ライセンスなどの専門知識を有する約 100 名の社員を世界中に配置しています。

シズベルグループは MP3 や MPEG Audio として知られる音声圧縮規格をはじめとする成功したパテントポートフォリオの管理において長い歴史を持ちます。また、携帯電話規格の CDMA2000、UHF-RFID エアーインターフェイス規格及び DVB-T 放送規格のパテントプールの管理を行っています。最近では、LTE、DVB-C2 のパ



SISVEL

NEWS RELEASE

テントプール形成の促進につとめています。シズベルは、子会社であるシズベルテクノロジーを通じて、3Dテレビ放送のためのプロジェクトをはじめ、新しい技術の開発にも携わっています。

連絡先(技術)

Massimo Mancin
Sisvel S.p.A
Tel: +39 011 9904114
E-Mail: dvb-c2@sisvel.com

広報(英語)

Federica Brotto
Sisvel S.p.A
Tel: +39 011 9904114
E-mail: press@sisvel.com

広報(日本語)

斉藤あかね
シズベルジャパン株式会社
電話 : 03-5251-9500
e-mail: info@sisvel.jp

本記者発表文の公式バージョンは英語版です。日本語翻訳版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。日本語翻訳版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版(<http://www.sisvel.com/>)と照らし合わせて頂くようお願い致します。